

## 2016年熊本地震から2年 ～分野横断的な取り組みによる地震被害の全貌解明～

公益社団法人土木学会  
地震工学委員会

2016年熊本地震の発生から2年を迎えるにあたり、2016年熊本地震での被害実態を共有することを目的に、2016年熊本地震被害調査報告書の講習会を開催いたします。

土木学会地震工学委員会では、2016年熊本地震の発生直後から、地震被害調査小委員会のリーダーシップの下、地震被害調査を行ってきました。地震被害は土木構造物被害だけでなく、地盤にまつわる被害、ライフライン被害、歴史的建造物を含む積石構造物被害、地震直後の対応など、記録に残さなければならない項目は多岐にわたることから、分野横断的な取り組みとして地盤工学委員会、トンネル工学委員会、水工学委員会、土木計画学研究委員会、西部支部、公益社団法人地盤工学会・九州支部、一般社団法人九州橋梁・構造工学研究会と連携し、13章から構成される「2016年熊本地震被害調査報告書」を昨年12月に発行いたしました。

本講習会では、地震断層・地震動、地盤の被害、橋梁の被害、トンネルの被害、ダム・ため池の被害、河川構造物の被害、ライフラインの被害、積石構造物の被害、災害対応について、報告書の執筆者が最新の調査・分析結果を含めて報告いたします。

### 記

2016年熊本地震被害調査報告書講習会

日時：2018年4月26日(木)09時50分～17時00分

場所：東京大学 武田先端知ビル 5階 武田ホール

東京大学本郷キャンパス浅野地区

[http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01\\_04\\_16\\_j.html](http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_04_16_j.html)

主催：公益社団法人土木学会地震工学委員会

後援：公益社団法人地盤工学会・公益社団法人日本地震工学会（予定）

※ 次第、講演者等詳細は下記 web サイトをご覧ください。

<http://committees.jsce.or.jp/eec2/node/116>

以上

問合せ先： 公益社団法人 土木学会 研究事業課 小川祐司  
〒160-0004 東京都新宿区四谷一丁目外濠公園内  
TEL: 03-3355-3559, E-Mail: [ogawa@jsce.or.jp](mailto:ogawa@jsce.or.jp)